



19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
 23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN
 東日本大震災復興支援
 第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
 2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO.1
 2025.2.14

Version20250203 時 程 表 / TIME TABLE		
2月20日 (木) 20th FEB. Thursday		
20:00	チーム代表者・供出立哨役員チーム責任者打合/Team mmanager & Marshalls meeting	
21:00	設営・競技役員打合/Commissaires meeting	
2月22日 (土) 22nd FEB. SATURDAY		
14:30-17:00	第15回大学自転車競技フォーラム東京 University Bicycling Forum TOKYO #15 「サイクリング インテグリティ」ー クリーンサイクリング ー (仮題)	新宿区露ヶ丘町ジャパンスポーツ オリンピックスクエア会議室
2月23日 (日) 23rd FEB. SUNDAY		
6:00	会場設営開始/Course installation	
7:30	競技役員・立哨役員集合打合/Commissaires & Marshalls meeting	
9:00	交通規制開始/ Public traffic control start	
09:00 - 11:30	参加選手受付・ゼッケン配布 /Body Number distribution	
10:00	メディアミーティング/ Media meeting	
10:50	オープン&ウォームアップ・ライド /Open & Warm-up Ride	1.5km×5laps = 7.5km
11:10	男子大学生 グループ 3 A組 /Students Men Group-3A	1.5km×4laps = 6km
	男子大学生 グループ 3 B組 /Students Men Group-3 B	1.5km×4laps = 6km
11:40	タイムトライアル(小・中学生、パラサイクリング、マスターズ) TIME TRIAL (Kids, Paracycling, Masters)	1.5km×1 lap = 1.5km
12:00	開会式・表彰式 (午前の部) Opening& Awards Ceremony 立哨員昼食(コース閉鎖) Lunch break / circuit close 試走不可	
13:00	男子大学生 グループ 2 /Students Men Group-2	1.5km×8laps = 12km
13:25	女子 (学連登録選手+JCF登録競技者) /Women (JICF + JCF)	1.5km×8laps = 12km
14:00	男子大学生 グループ 1 (大学対抗) Students Men Group-1 (University Team Match)	1.5km×20laps = 30km
15:00	表彰式・閉会式 (午後の部、大学対抗、シリーズ総合) Awards & Closing Ceremony	
17:00	規制解除 (予定：早まる場合があります) /End of Public traffic control	

ウェブサイト **日本学生自転車競技連盟** <https://jicf.info/>
 外苑クリテ過去大会アーカイブ <https://gaiencriterium.tokyo/>
 寛仁メモリアル大会特設 <http://princetomohito-memorial-wgp.com/>

インターネットライブ動画 <https://youtube.com/@jicf7330>





19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN

東日本大震災復興支援
第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦

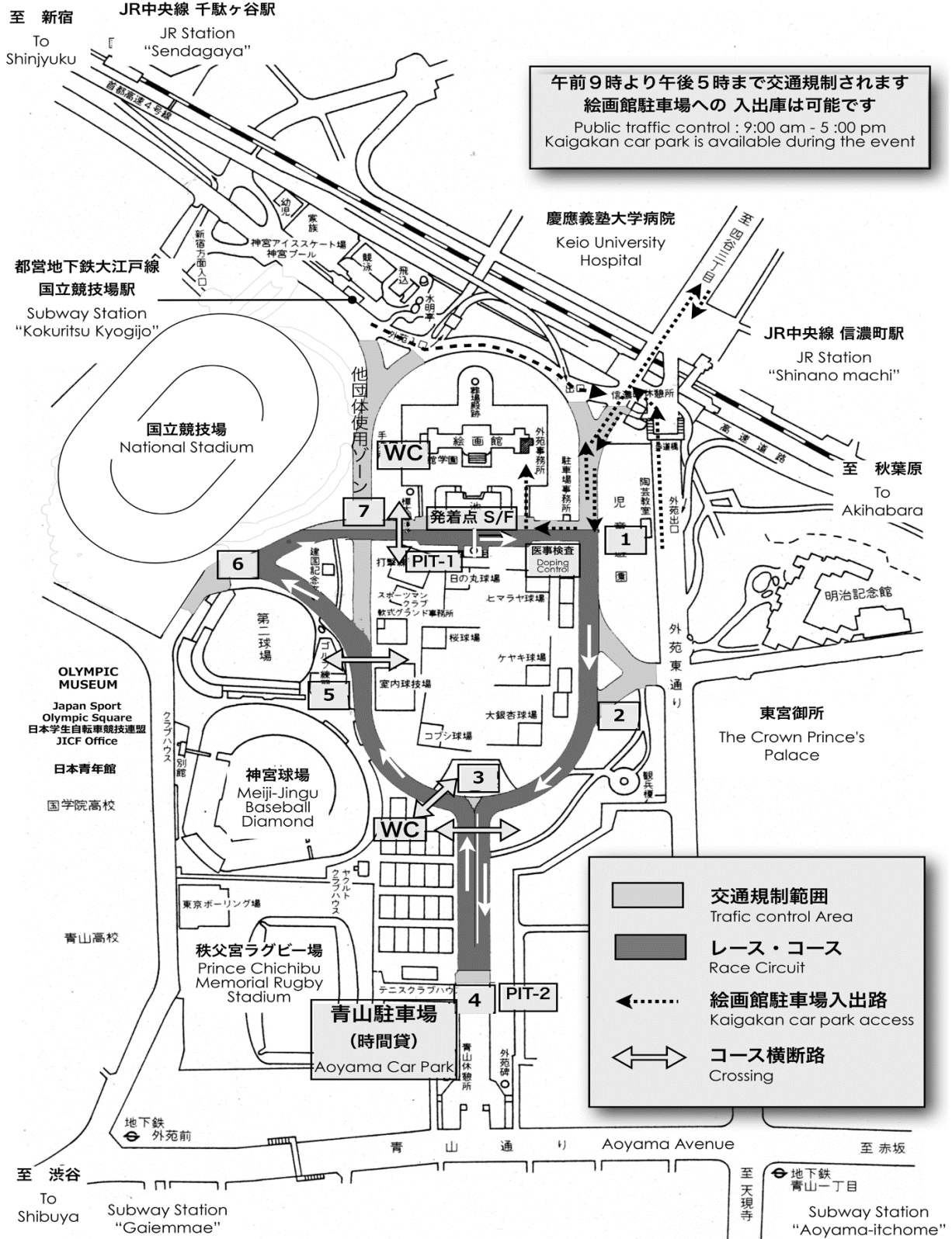


第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO.2

2025.2.14

AREA MAP





19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN

東日本大震災復興支援
第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO.3

2025.2.14

参加選手・チームの皆様へ 注意事項

エントリーの受付と当日欠場について

- ・本大会ではエントリー後、当日の欠場に対して理由にかかわらずペナルティは科しません。体調不良その他の不安がある場合は遠慮無く欠場を選択してください。ただし欠場の連絡はしてください。欠場連絡先：jicf@remus.dti.ne.jp 電話090-2207-2369 なるべく電子 mail で連絡下さい。

駐車場

- ・「絵画館駐車場」のご利用が便利です。本大会参加者・関係者は入口で **1日1600円**を徴収いたします。**(釣り銭の無いようご準備ください)**
- ・駐車場の開場時刻は5:30ですが、**大会参加者は7:00以降に入場するようにしてください。7:00以前に駐車待ち車列へ並ぶことはさけて下さい。**
- ・参加者は、主催者で絵画館より一括借上している指定区域（西側奥 150 台分）に駐車してください。指定駐車範囲外でのテントや毛布による場所取り、ローラー台の使用、自転車での走行は禁止。一般の駐車場利用者の迷惑となりますのでご遠慮下さい。また、指定範囲内であっても、他の駐車迷惑にならないように使用してください。
- ・参加者の駐車料金は駐車場入口にて学連の役員が徴収します。支払いと引き換えに駐車証を発行しますのでフロントガラスに表示してください。
- ・上記事項や現場での指示に従わない場合、所属チーム選手の失格を含めた制裁を行う事があります。
- ・**駐車場内を自転車で走りまわらないで下さい。**一般車との事故の原因となります。

受付・ゼッケン・IDカード配布

- ・「受付」テントにて、9:00より、ゼッケン・プログラム・IDカードを配布します。
- ・IDカードは、**ハガキサイズのカード（紙）のみを配付します。ケースはご自分でご用意ください。**
- ・**今天会ではライセンスチェックは事前にデータ上で行い、現場での提示は不要です。**ただし、レースに参加される方は必ずJCF登録ライセンスをご持参ください。
- ・女子レースに参加でウォームアップ不参加の方は、11:30迄に受付をお済ませください。
- ・ゼッケンまたはIDカードの無い方は、コース内に入ることができません。
- ・ゼッケン、フレームプレート、IDカードは本大会では回収いたしません。お持ち帰りください。
- ・オープンライドのみ参加の方も、受付でゼッケンをお受け取りください。
- ・**ゼッケン固定用安全ピン、フレームプレート固定用結束バンド、テープ等はご自身でご持参ください。**

開会式

- ・**12:00より**実施します。全員の整列は必要ありませんが、各チーム代表者1名がブラカードを持って整列してください。他の参加者は、参列は自由・放送をお聞き下さい。

試走・「オープン&ウォームアップ・ライド」

- ・レース参加者の試走は、**10:50より**「オープン&ウォームアップ・ライド」として行います。
 - ・ゼッケンを付けた方のみがコースにはいることができます。
 - ・これはレースではありません。モーターバイクが先導しますので、これを追い越さないで下さい。
 - ・整列順は、オープンライドのみ参加者、小中学生、女子、男子の順。
- 各レースとレースの間には、コースを開放いたしませんので、試走はできません。

ゴミについて

- ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- ・レース中にボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められます。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、**1件につき4,000円**のペナルティを科します。

メカニック・サービス

- ・**本年は主催者によるメカニックサービスはありません。**





第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO.4

立哨役員・競技役員の皆様へ

2025.2.14

集合時刻

- ・ 絵画館前SF 地点にて7時00分より受け付けを行い、携行品をお配りします。
- ・ 7時30分より役員打ち合わせを行いますので、それまでに受付を終わらせて下さい。
- ・ 役員打ち合わせが終わり次第、各ポジションにて、テント・フェンス等の設営を行なって頂きます。

服装、携行・配布品

- ・ 立哨員は学連ロゴ入り白ビブス着用、他のポジションはIDカード着用のごこと、いずれも当日配布します。
- ・ 立哨員以外の方は、**IDカードホルダー（ハガキサイズ）はご自身でご持参ください。**
- ・ **ビブスは大会終了後、返却して下さい。IDカードの中身は返却不要です。**
- ・ ビブスには防寒機能はありませんので、防寒具は各自でご用意願います。
- ・ **ホイッスル、雨天時の雨具は各自でご用意願います。**
- ・ スボン、ビブスの中に着る衣類の色は特に指定しません。
- ・ 大会プログラム等、A4サイズの書類が配布されます。サコッシュ等を持参して収納してください。
- ・ 学連マーク入りの帽子をすでにお持ちの方はご持参ください。

任務について

- ・ 一般観客と選手の接触事故等を防止し、怪我人なく円滑に大会を実施することが重要な任務です。
- ・ **レース中はコースに背を向け観客側を向いて立って下さい。** レース観戦をしてはなりません。
- ・ 立哨役員としての自覚を持って行動し、座つての任務、ミュージックプレーヤーの使用、選手への応援・写真撮影等はしないこと。
- ・ **携帯電話は電源OFFまたはマナーモード、執務中は通話やメールは行わないこと。**
- ・ コース内側施設（軟式野球場など）利用客の走路横断は、地図に記載された指定箇所をご案内して下さい。その他の一般観客はコースの外側を歩くようお願いして下さい。
- ・ 一般の歩行者が走路を横断する場合は、レース走行中・試走中の選手との接触事故が無いよう、**先導オートバイ（黄色のパトライト付き）通過後から最終オートバイ（青色のパトライト付き）通過時までの間、走路の横断を禁止して下さい。**
- ・ 一般客に対しては、**命令調の言葉遣いは禁物です。お願い調の言葉遣いを使用してください。** 例えば、
「まもなく自転車レースが来ます、しばらく横断をお待ち下さい。」
「最終走者通過までもうしばらくお待ち下さい。」
「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました。」
- ・ レース前と終了後にコース設営の準備、撤去作業を手伝って頂きます。各校提供のテントの設営時は、自分の学校からの提供テントの設営を担当してください。

事故後の安全措置

- ・ 万が一、事故が起きてしまった場合、
 1. 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
 2. ゾーンマネージャーに大声で連絡
 3. 頭部・頸部損傷可能性がある場合、むやみに選手を動かさない
 4. 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

レース終了後について

- ・ レース終了後はゾーンチーフの指示に従い撤去作業を手伝って頂きます。
- ・ 各ゾーンの撤去作業（フェンス、お知らせ看板等）が済んだらSF地点に移動し、SF地点撤収作業にご参加下さい。
- ・ 表彰式終了後、役員打合をSF地点で行ってから解散となります。

各校から出て頂く、供出立哨役員に欠場があり、出走選手数に必要な立哨員数を下回った場合、実際に来ている立哨員数により参加可能な選手数を上回る選手の出走は認めません。必要な人数は必ず供出して下さい。遅刻して説明を聞かずに執務すると事故の原因になるので、**絶対に遅刻しない事。**遅刻者には金銭ペナルティ（7,000円:UCIロード規則ペナルティ表8.1CHF50相当）を科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(090 2207 2369)まで



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

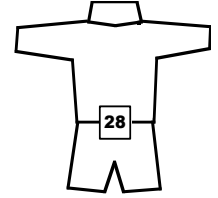
コミュニケ No.5

競技に関する注意事項

2025.2.14

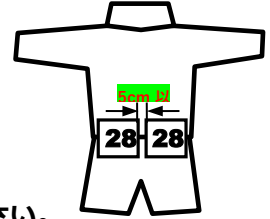
1 小中学生・マスターズ・パラサイクリング タイムトライアル

- ・ゼッケンを右図のように背面中央下部に一枚付けて出場してください。
- ・出走する選手はヘルメットを着用してください。
- ・ハンドサイクルは、背面から見える位置に車体に取り付けて下さい。



2 男女クリテリウム

- ・フレームプレートをフレーム前部中央につけることを原則とします。もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側に寄せてください。フレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めますが、臀部・脚部で隠れないよう十分突き出した位置に固定してください。
- ・ゼッケンは右図のように取り付けてください。
- ・ゼッケン、フレームプレート取付用の安全ピン、結束バンドは各自で用意してください。



3 バイクチェック

- ・本大会要項特別規則を参照ください。**本連盟主催ロードレースにおいては、公道上を走行可能な装備でレースに参加いただくこととしております。ベル、後方反射テープも必須となります。予めご用意ください。クリテリウムにおいては最大ギア比の制限（53×11以内）が設けられていますので、ご注意ください。**
- ・スタート前のバイクチェックは現場の指示に従ってください。
- ・レース後、上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行います。違反が認められた場合、失格を含めたペナルティが科される場合があります。
- ・ヘルメットはJCF公認のヘルメットを着用してください。
- ・自転車等、使用器材は自己の責任において、安全で規則に適合したものをご使用ください。
- ・ゼッケンを装着した選手、IDカードを付けた者のみがコースに立ち入ることができます。
- ・コースへの出入りはS/F(スタート・フィッシュ)地点手前の横断歩道脇（絵画館側）からのみ出入り可能です。

4 レース終了について

- ・集団より遅れるなどして失格となった選手は、順走にてS/F地点手前の横断歩道脇からコース外に出てください。ゴール後はレース方向順走にてS/F地点手前の横断歩道脇にゴール後1周回以内に入ってください。

5 機材交換について

- ・機材交換は、S/F地点及び銀杏通りUターン部の機材ピットにおいてのみ認められます。
- ・チームの器材を置くことが可能です。主催者による共通機材の用意はありません。
- ・ピットゾーンへはIDカードをつけている人のみ入り機材修理を行うことができます。IDカードは大学チーム各校3枚、他のカテゴリは選手1人につきIDカードを1枚配布します。
- ・ニュートラリゼーションの適用については大会特別規則をご参照ください。

6 映像

- ・本大会における肖像権は主催者に帰属する。
- ・オンボードカメラの使用は認める。主催者から画像データ提供依頼があった場合には応ずること。主催者からオンボードカメラの装着依頼があった場合は応ずること。

7 メディアミーティング

- ・大会当日**10:00**から受付近傍において、レース前のメディアミーティングを行います。メディア関係者(取材申請者を含む)は参集ください。原則としてメディアミーティングに参加された方のみメディア・ビブスを配布いたします。



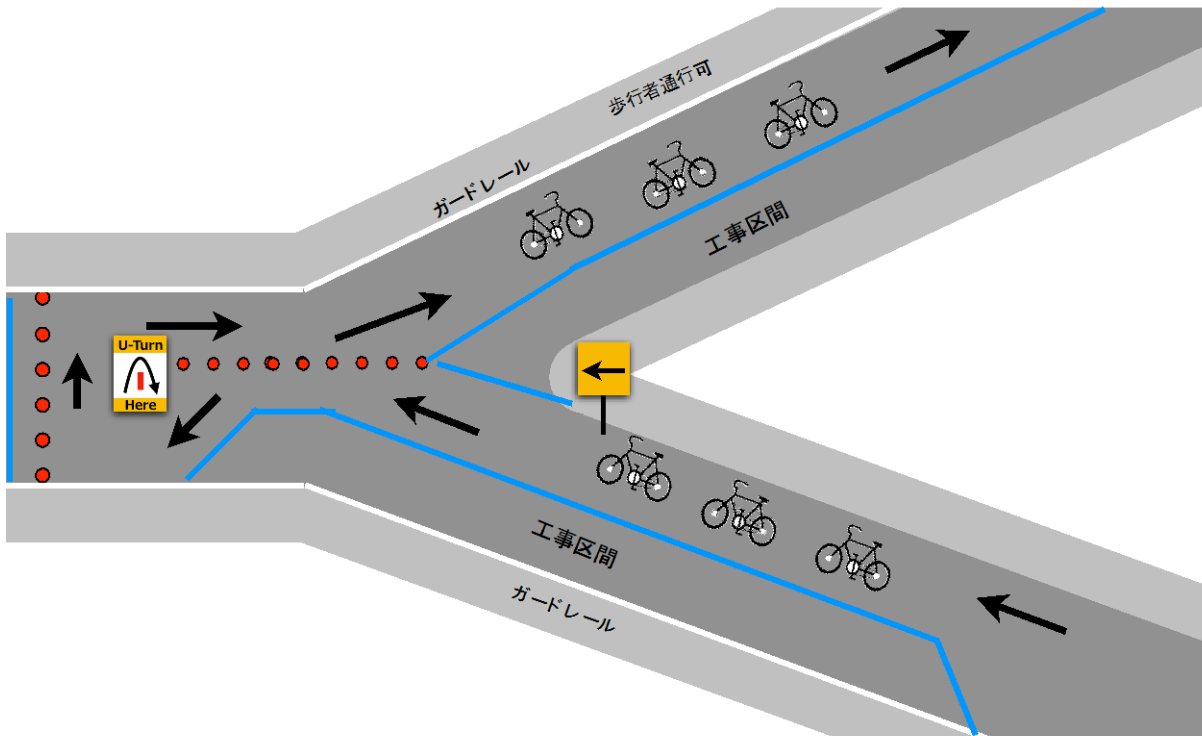
第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ N06

2025.2.14

ポイント6周辺のコース形状について

- ・プログラムマップ上の地点6（コミュニケ2参照）の最終コーナー付近は、道路工事に関連してコース形状が狭くなっており、また路面も注意が必要な状況です。ウォームアップライド中にコース全般について注意深く現場を確認し、事故のないように充分ご注意ください。





第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ N07

コース上の要注意箇所について

2025.2.14

- ・これまで同コースで行われた過去の大会で落車が発生した実績がある箇所等、注意を要すると思われる場所について注意喚起いたします。
- ・この注意喚起に載っていないところは注意の必要がない、ということではありません。レース前のオープンライドの試走機会に自らコースを注意深く確認してください。
- ・ここに記載されていないが、注意を要する場所として選手全員に情報共有が望ましいと思われることがある場合は、日本学生自転車競技連盟事務局までおしらせください。より安全性の高い大会運営にご協力をお願いいたします。

記

地点1 最初の右コーナー

集団後方でコーナー外側に位置すると集団が外に膨れた場合に逃げ場を失い外側フェンスにあたる可能性がある

地点3 往路 横断歩道あり

横断歩道は地上立哨員によりコントロールされているが、万が一の歩行者飛び出しに注意し前方注意を怠らないように特に集団からきれて追いつけ中などは要注意

地点4 Uターン

Uターン後の立ち上がり、集団後方でコーナー外側に位置すると集団が外に膨れた場合に逃げ場を失い外側縁石にあたる可能性がある

地点3 復路 緩い左コーナー

ハイスピードでも通過可能なコーナーではあるが、ペダルを回し続けると左ペダルが地面に接触して落車するおそれがある

地点5 工事中 幅員狭し・路面鉄板敷き

幅広道から狭い道（工事区間）へ入る地点で集団が詰まるので要注意
工事範囲区画フェンス横を通過するので接触しないように要注意
地点5の付近は掘削工事のため、路面が一部鉄板になっています。

地点6 Uターン

フィニッシュラインが近いが、慌てないで冷静な走行を
Uターン後の立ち上がり、集団後方でコーナー外側に位置すると集団が外に膨れた場合に逃げ場を失い外側縁石にあたる可能性がある

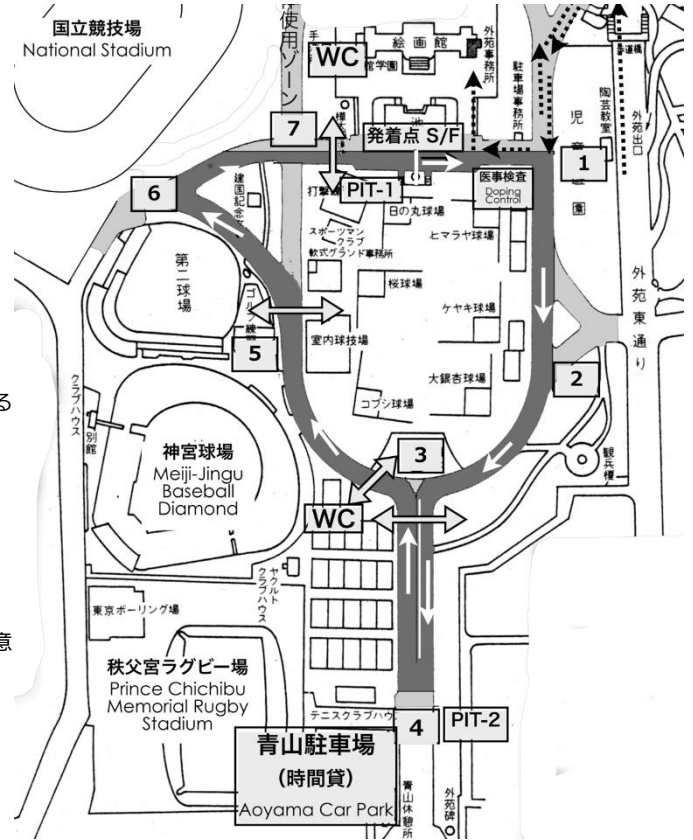
地点7 SF手前の直線

フィニッシュラインが近く、スプリント中の落車が心配される
従来、この部分は日本で最初のアスファルト舗装が残された土木遺産であったが、2020オリパラ開催を契機に歩道に多用されているインターロッキング舗装になった。凸凹があり、下地の砂が浮き出てくることもあって、通常のアスファルト舗装とブレーキ時の制動特性やハンドリング特性が異なるので要注意

その他

低体温に備えて十分に考慮された服装、落車時のケガ軽減や手指の寒さ対策としてグローブの着用 を推奨します。

以上





第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ NO.8

2025.2.17

テント配置

- ・テント配置は以下の通りとします。
チーム供出テントは指定の配置位置において **8:00 迄に組み立てて設置してください。**
- ・大会終了後、解体・撤収もよろしくお願ひします。
- ・**テントおよびケースにはチーム名を記載しておいてください。**

	テント名	サイズ 縦×横	具体名
審判ゾーン (コース南側)			
	審判1	600×300	学連 (大)
	審判2	450×300	日直商会・DE ROSA
	救護1	300×500	順天堂大学
	救護2	300×300	日本大学
	感染対策	300×300	立教大学
	音響	<u>300×300</u>	駒澤大学
	映像		
	シミズオクト警備員用		シミズオクト
	来賓1	450×300	日直商会・NICHINAO
	来賓2	300×300	日直商会・DE ROSA
	T.T.選手控	100×150	慶應義塾大学
	T.T.選手控	200×200	中央大学
受付ゾーン (コース北側)			
	選手受付	300×300	学連小1
	役員報道立哨員受付	300×300	日直商会・SCOPE
	JICF(受付横)	300×450	明治大学
スポンサー・ゾーン (コース北側)			
	IRC		IRC
	INOAC		INOAC
	日直商会	300×300	日直商会・KASK
	日直商会	<u>300×300</u>	日直商会・KOO
	音響(ステージ横)	300×300	日直商会・ARGON18
	パールイズミ		パールイズミ
バイクチェック・選手控ゾーン(コース北側)			
	サインバイクチェック	300×300	日本体育大学
	選手控	250×250	早稲田大学
	選手控	200×200	学習院大学
	選手控	<u>250×375</u>	関西大学
	ステージ横	215×215	法政大学
折返し地点			
	地点4 PIT-2	150×250	東京大学



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

コミュニケ No.9

2025.2.14

Doping Control (ドーピング検査)

1 大会概要書 特別規則 第14条 (ドーピング・コントロール) (再掲)

1. 全ての競技会は、ドーピング・コントロール対象大会となる可能性があります。
2. 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト <https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html> からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト <http://www.playtruejapan.org> にて確認して下さい。

2 2022年4月14日に改定されたUCIアンチ・ドーピング規則により、検査対象競技者の掲示は、一切行わない。対象者への通告はDCOまたはシャペロンによってのみ行われる。

3 検査対象となった競技者は、DCOまたはシャペロンに通告され次第、可能な限り速やかにドーピング検査室に到着しなければならない。その際に、写真付ライセンスまたはその他の写真付き身分証明書を忘れず持参すること。

4 検査対象の選手は、表彰式への参加、メディア対応、同伴者または通訳との合流などの合理的な理由によりDCOの許可を得た場合は、ドーピング検査室への到着を遅らせるまたは一時的に検査室を離れることができる。しかし、DCOの許可なくドーピング検査室への到着が遅れる、または離れた場合にはアンチ・ドーピング規則違反と判断される可能性がある。

5 参考リンク

JSPO使用可能薬リスト2025年1月1日版

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/supoken/doc/anti_doping/anti-doping-med-list_2025.pdf

グローバルDRO (あなたの薬は禁止されていますか?)

<https://www.globaldro.com/JP/search>

スポーツファーマシスト検索

<http://www3.playtruejapan.org/sports-pharmacist/search.php>

JADAクリーンスポーツアスリートサイト

<https://www.realchampion.jp>

以上